



## 香川民医連に17名の若い力が合流しました。

入職されて10日がたちました。オリエンテーションも終わり、各職場に配属され、ドキドキしながらも新しいさわやかな風を送り込んでおられることと思います。4月1日に先輩方から送られたメッセージを再度思い起こして頑張ってください。



県連会長 大西和子



### 新入職員の皆さん香川民主医療機関連合会会長の大西和子です。

最近、地球温暖化で、桜が今頃は、桜は、散りはじめでしたが、今年は、みなさんを待っていたように咲きはじめました。

ようこそ、香川民医連、香川医療生協へ。改めて入職おめでとうございます。

私たちは、全日本民主医療機関連合会という全国組織に加盟をしています。略して民医連と言います。民医連は、無差別、平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。くだけていうと、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざす組織です。「困っているところに民医連あり」をめざしてしごとをしています。困っているひとは、患者さま、利用者様でもあり、病院・事業所を利用していないお年寄り・子どもたち、女性・障がい者・日本にいる外国人・LGBTQの方・ウクライナ・ガザで逃げ回っている人々など、広い社会に目を向けることも大切にしてほしいです。このことは、また、オリエンテーションでお話しさせていただきます

また、私たちは、職員も大切にすることを目指しています。この4年間、コロナ感染症の流行で、皆さんもつらい思いをされたと思います。私たち、医療従事者も、自分の感染への不安を持ちながら、日々、仕事をしてきました。患者様への対応はもちろんですが、「職員を守る：を合言葉に、いろいろな取り組みをしてきました。困っている職員がいれば、手を差し伸べる。私も先輩方から支えてもらい、仕事を続けてこられました。今日から社会人としての仕事が始まります。まずは、仕事を覚えて、目の前の患者さま、利用者さまに応えるができる力をつけていくと同時に、社会にも目を向けて欲しいと思います。